



LUNCH BOX

-Ethiopia 

Photo by Haruna Takahashi





エチオピアにある公立高校の生徒がお弁当を食べているところです。

お弁当の中味は「インジェラ」です。インジェラは “テフ” という穀物の一種をクレープのように焼き、発酵させた食べ物です。独特な酸っぱい味がします。これに香辛料で味付けをしたものを皆お弁当に持参しています。一緒にパスタやマカロニをくんで食べたりもします。

基本的に、素手(主に右手)で食べます。また、お弁当を、皆でシェアして食べます。

愛情表現の一つで、相手に食べさせてあげることを「グルシャ」と言います。親しい相手(性別・年齢問わず)に行います。



エチオピアにはお米もあります。
日本のお米より少し細長く、パサパサしています。

チャーハンのように炒めて食べたり、インジェラと一緒に食べたりもします。

このときも同様に右手指の圧力を上手に使い、口へ運びます。





学校の先生は、教員専用の食堂でやはり、インジェラを食べています。インジェラはお昼ご飯だけでなく、朝晩3食食べます。

お弁当を持って来るのは、たいてい女の子です。男の子は女の子のお弁当をお裾分けしてもらったり、外でパンを買う生徒もいます。写真は「ボンボリーノ」と呼ばれるドーナツです。

おうちが近い生徒は一度帰宅し、お昼を食べて来る子もありますが、裕福ではなく、おうちが遠い生徒はお昼ご飯を食べられません。多くの生徒が午後の授業が始まるまで、校庭等で、日向ぼっこしています。

<目的・ねらい>

人は自分の周りだけが全てだと思いがちである。

しかし、世界にはたくさんの人々が色々な文化を築き、生活していることを子供たちに知ってもらいたい、興味を持ってもらいたい。それにより、視野を広げ、柔軟な考え方や相手(異文化)を認め・敬う力を養ってもらおう。

今この瞬間、遠い異国の地で同世代の子供たちが何を見て、何を感じ過ごしているのか？

今回は自分たちの生活と対比しやすいように、学校生活の一部を切り取ってみる。

それが「お弁当の時間」だ。

写真やキャプションから自分たちの文化と何が違うのかを、感じ・読み取ってもらおう。

例：・食べ方(手で)はどうちがうのか？

・制服は？

・髪型は？

・お昼ご飯が食べられないのはなぜか？

・日本の愛情表現とは？